

外来看護の構築

医療法人財団 岩井医療財団 稲波脊椎・関節病院

外来看護師

船木泰代・丹野千恵子・岡本真実



はじめに

当院は、小岩にある本院を母体とし、H27年7月に開院、脊椎とスポーツ整形に特化した病院として、全国から患者が来院、約1割の患者が手術の対象となっている。

外来に求められるものは

1. 診察に必要な問診、諸検査のセッティング
2. 入院に関する説明・指導・コーディネート
3. 手術前後の身体的、精神的な患者フォロー

患者が不安なく手術に臨めるよう、外来看護師一人一人が、術前術後の経過を共通理解し、説明することが大切となる。



外来看護師9名中6名が新入職員のため、教育の一環として院内研修を実施

方 法

- ①期 間：平成27年10月～11月
- ②対象者：外来看護師8名
(本院2名 新入職員 6名)
- ③研 修：病棟(2.5日)手術室(1日)
リハビリ(0.5日)医事課(0.5日)
- ④研修後アンケート実施

倫理的配慮

本調査の目的、内容、参加の自由、個人評価に不利益がないこと、守秘義務について説明し同意と協力を得た。

看護研究についてのアンケート

外来看護の要は、患者が安心して諸検査が受けられ、診断・治療、そして手術に向けた準備を的確にわかりやすく説明し、患者が安心できるよう援助することです。今回の他部署への研修を終えて、患者への関わり方や、治療・入院などの説明時の対応が研修前とどのように変わったか教えてください。

1. 経験年数 ()年

2. 今まで経験した科

()

3. 研修前に、自分が入職してからこれまでの経験や知識をもって、
患者対応することに不安はありましたか？(精神面に関して) はい ・ いいえ
「はい」を選んだ方 それはどのようなことですか？

()

研修後はその不安が解消されたと思いますか？ はい ・ いいえ

4. 研修前に、外来で患者対応時に困ったことはありましたか？(行動面に関して) はい ・ いいえ
「はい」を選んだ方 それはどのような内容ですか？

()

5. この研修を終えて、研修時間数、内容は適切でしたか？ いいえの場合、どのくらいの時間が必要だったか、どのような内容が適切だったのかも書いてください。

研修時間数 … 病棟 はい ・ いいえ ()
オペ室 はい ・ いいえ ()
リハビリ はい ・ いいえ ()
医事課 はい ・ いいえ ()
研修内容 … 病棟 はい ・ いいえ ()
オペ室 はい ・ いいえ ()
リハビリ はい ・ いいえ ()
医事課 はい ・ いいえ ()

7. 研修を終えて、今後活かすことのできる学びはありましたか？ はい ・ いいえ
「はい」を選んだ方 それはどのような内容ですか？

()

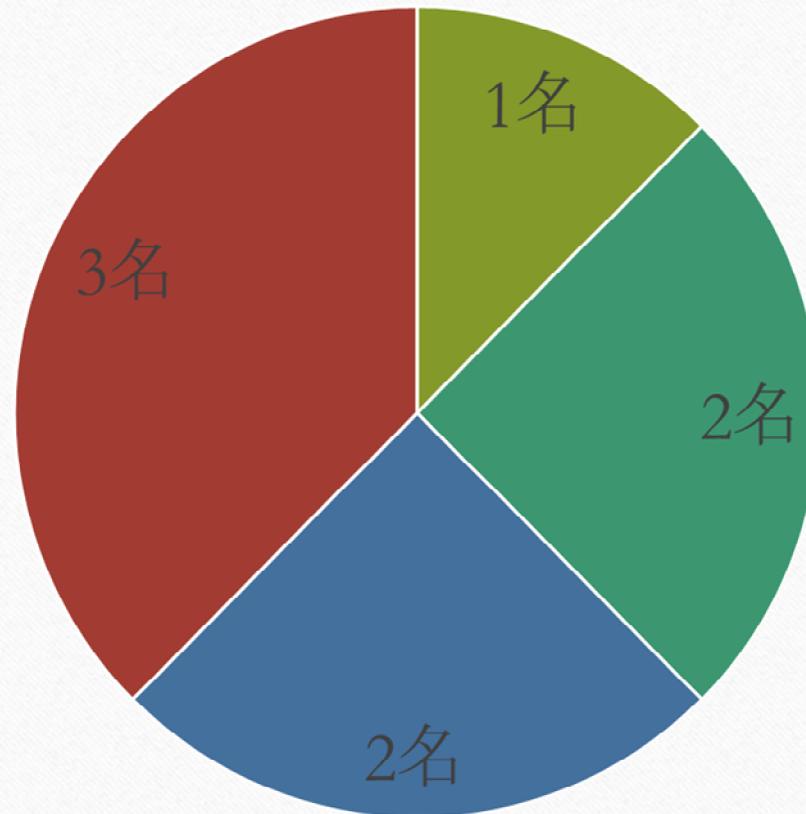
6. 研修後、患者への関わり方に変化はありましたか？ はい ・ いいえ
「はい」を選んだ方 それはどのような内容ですか？

()

ご協力ありがとうございました。

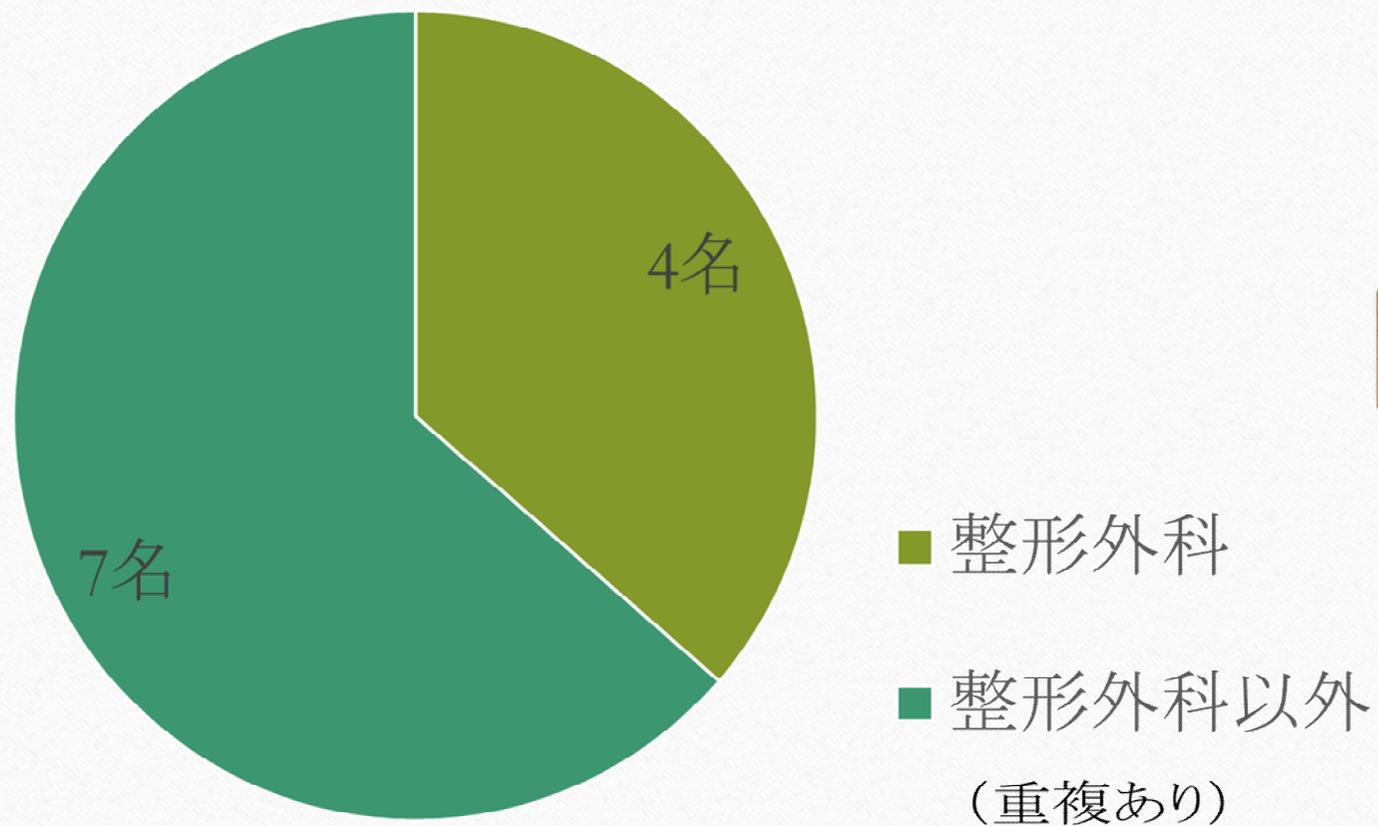
アンケート結果

経験年数

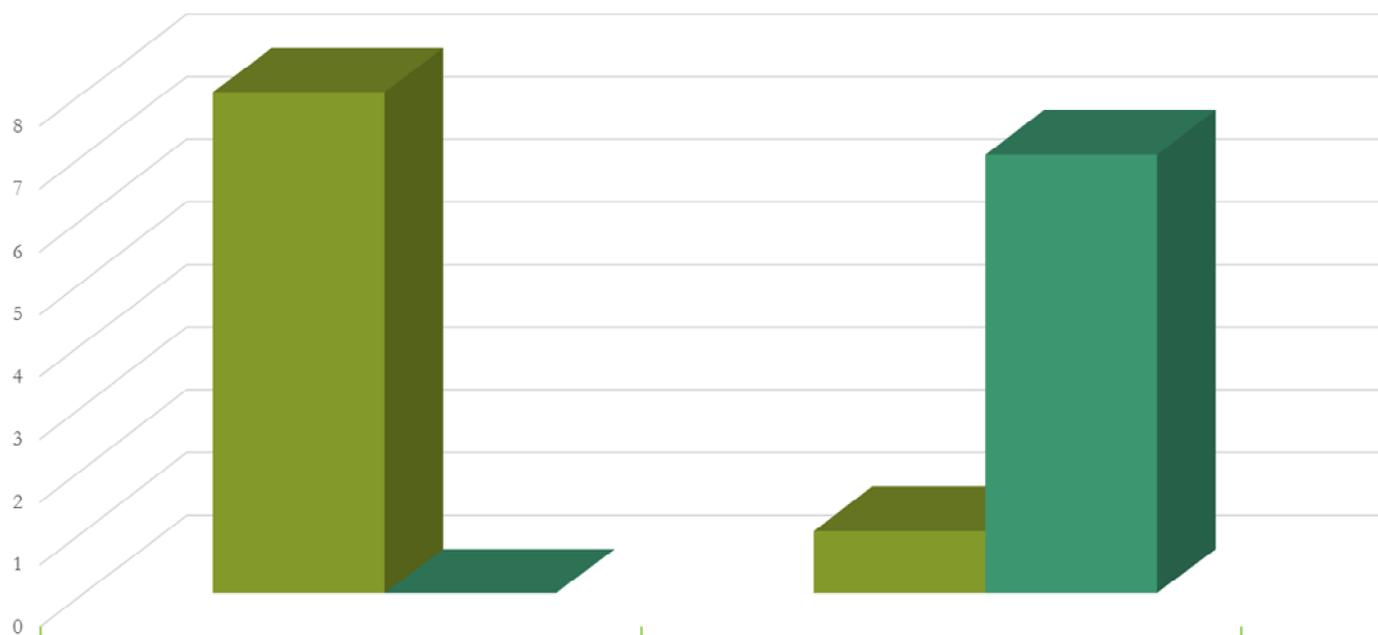


- 1~4年
- 5~9年
- 10~14年
- 15~20年

経験した科

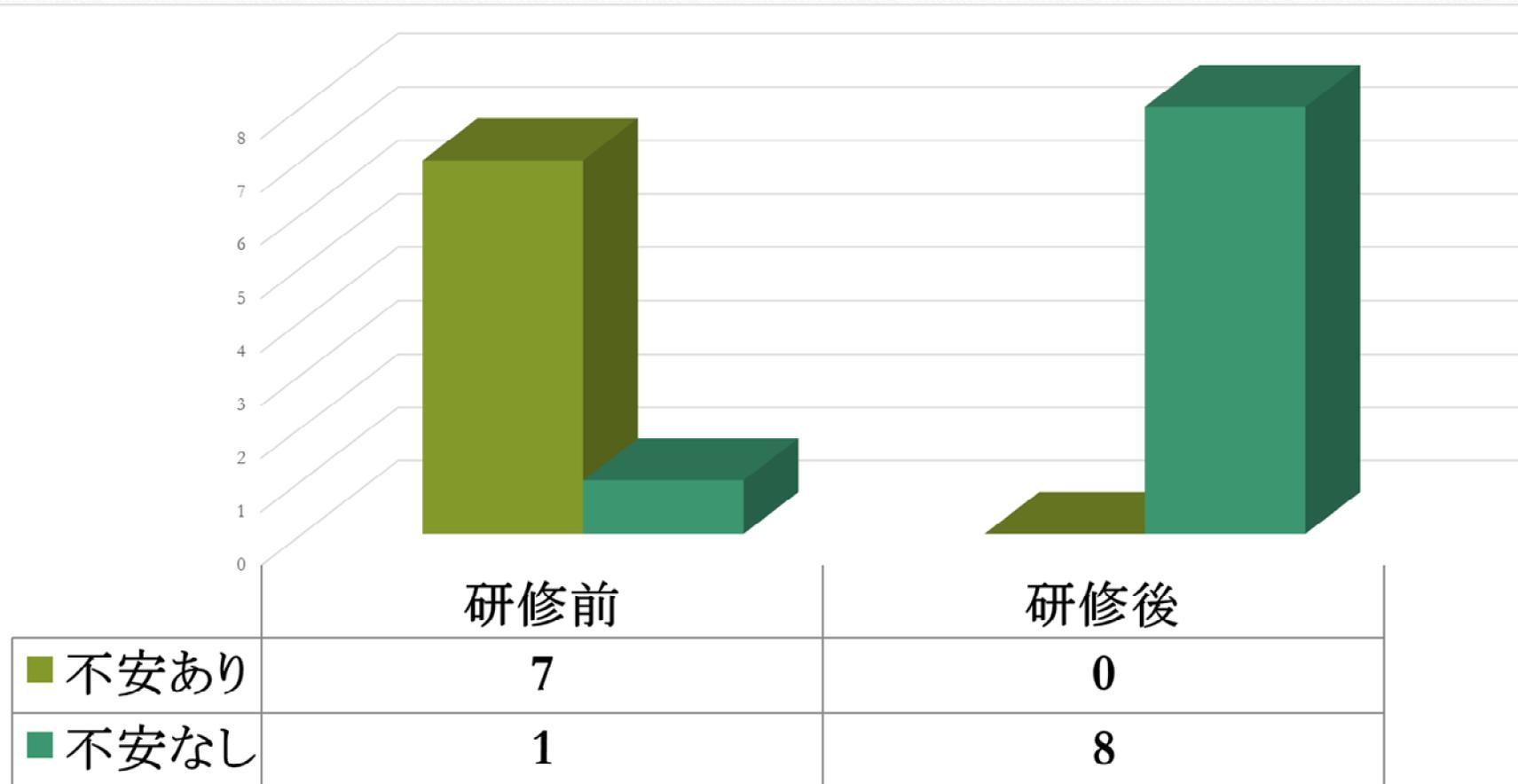


患者関わりへの精神的不安比較

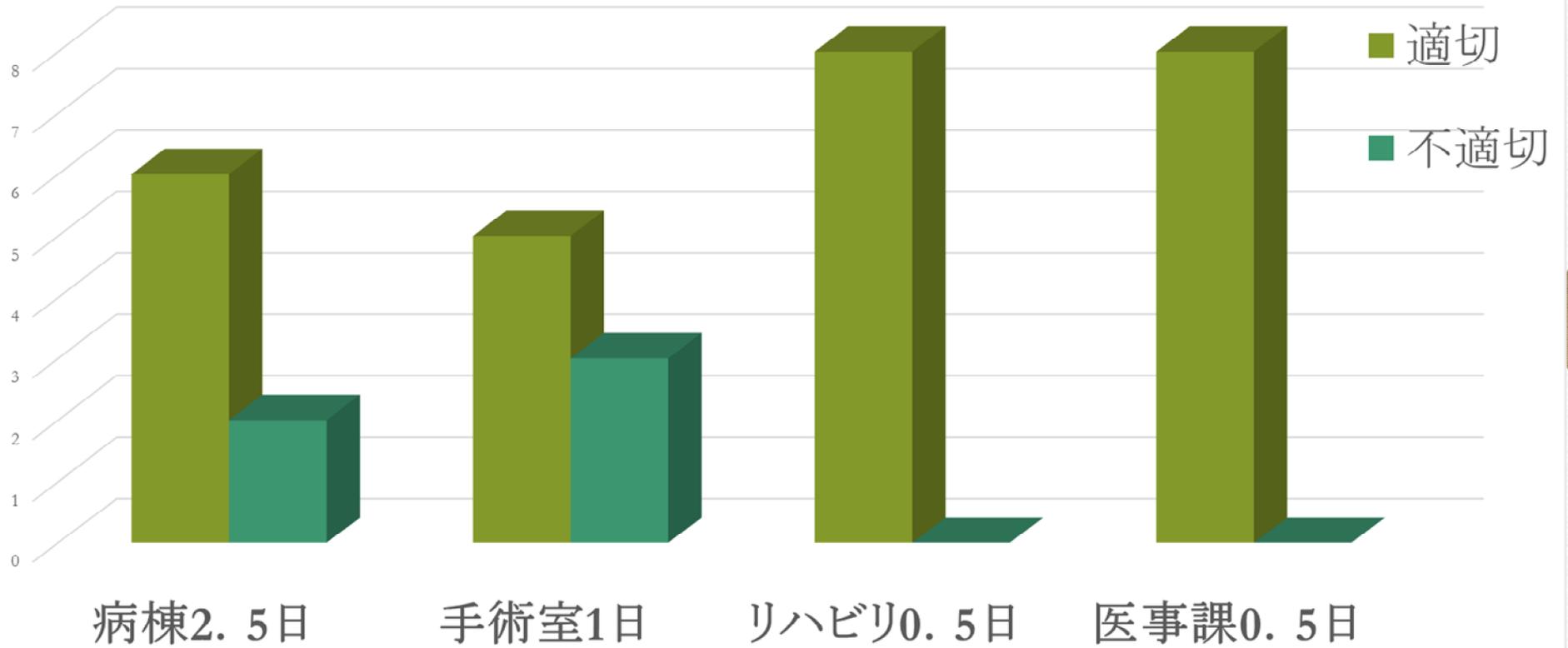


	研修前	研修後
■ 不安あり	8	1
■ 不安なし	0	7

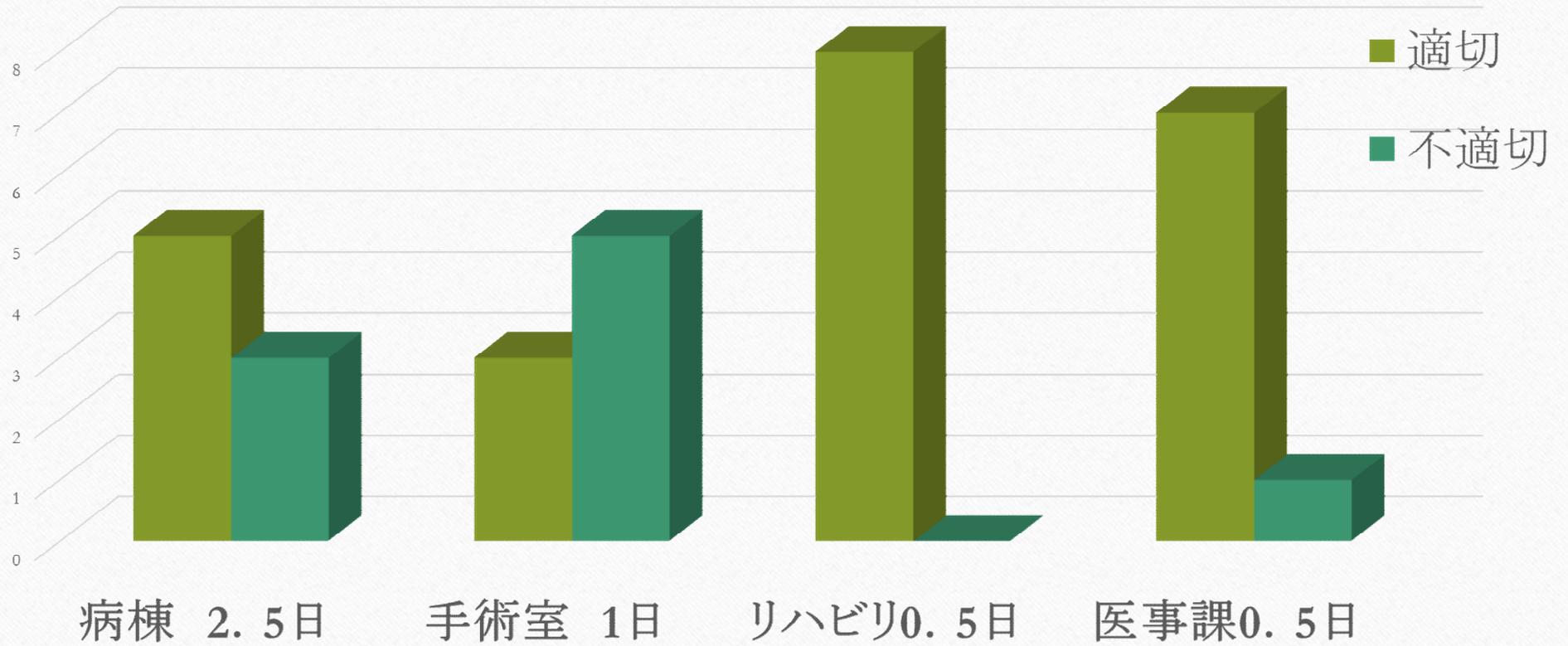
患者対応行動面不安比較



研修時間



研修内容



考 察

- 外来看護は、患者個々に合わせた対応、説明、応用力が必要となる。
- 経験年数、キャリアに関わらず不安はある。
- 研修は、コミュニケーションと情報共有の大切さを実感でき、病院全体の連携にもなった。
- 研修日数・内容について見直しが必要である。
- 「この病院を選んで良かった」と患者もスタッフも実感できる体制作りが必要となる。

ま と め

- 外来看護は患者個々に合わせた対応、説明、応用力が必要
- 経験年数、キャリアに関係なく不安あり
- 他部署研修は有効
- チーム医療の向上

ご清聴ありがとうございました。

